



町内で映画撮影 来年秋の公開を目指す



余市町で映画『美晴に傘を』の撮影が行われました。町出身の大川祥吾さんがプロデューサーを務め、余市港やワイナリー、余市農道離着陸場など、なじみ深い風景が舞台となっており、全編町内で撮影されています。主演の升毅さんへのインタビューを6ページに掲載しています。

今月の記事

- 02 第2回 新しい道の駅だより
- 03 冬季のごみ・資源物の収集等について

- 05 除雪サービスの実施
- 06 バンキシャ野添隊員が行く！

第2回 新しい道の駅だより

余市町の新しい道の駅を整備するに当たって、民間提案制度を活用しています。今回は、民間事業者との詳細協議の様子についてお知らせします。



町が選定を行った事業者は、大和リース株式会社を代表とするコンソーシアム（複数の企業から成る企業体）です。今年4月から月1回の協議を行っており、これまで建物の配置や周辺のインフラ整備など、様々な議題で話し合われてきました。写真は10月3日の詳細協議の様子です。この日はコンソーシアムから10名、北海道庁から4名が出席し、24時間トイレや敷地内の排水設備などについて話し合われました。

町内外の多くの方に利用していただける道の駅となるよう、今後も民間事業者との協議を進めてまいります。

道の駅再編整備の経過については、ホームページに掲載しています。



次回の新しい道の駅だよりでは、先月実施したアンケートの集計結果をお知らせします。

問合せ 商工観光課 観光振興係 ☎21-2125

余市ゆき物語 ~余市観光協会からのお知らせ~

余市と小樽で共催の冬季イベント「小樽余市ゆき物語」を今年度も開催します。
余市と小樽でつながる企画など、冬を楽しめるイベントをロングラン開催します。

○余市イルミネーション～琥珀色の夢～

JR余市駅前公園で実施の「余市イルミネーション～琥珀色の夢～」は11月1日（水）～2月18日（日）まで毎日午後4時（2月からは午後5時）～午後10時まで点灯します。ウイスキーをイメージした約8,000球のメープルゴールドの光が余市駅前を灯します。

○余市アート展示【yukino sumika】

余市在住のアーティスト、景氏（mAniDesign - マニデザイン -）の世界観が広がる作品をJR余市駅2階展示ホールにて展示。雪をイメージした小さな世界をぜひ楽しんでください。※毎週月曜休館

○小樽・余市冬のマリアージュ

冬の余市、小樽の飲食店を舞台に、ゆき物語開催期間だけの特別メニューを楽しんでいただく企画です。地域の酒・食を味わいながら、余市、小樽の冬を堪能してください。特別メニューをご注文された方には特典としてゆき物語限定コースターをその場でプレゼント。

○重ね押しスタンプラリー

昨年度好評だった余市と小樽をつなぐスタンプラリーを今年度も実施。スタンプを重ねていくと、「地域の宝」の絵が完成します。まだやっていないよ！という方、ぜひ！

○ナイト・ランタン・ウォーキング

イベント詳細準備中



イベント詳細は小樽余市ゆき物語公式HPよりご確認ください。

小樽・余市ゆき物語 <https://www.snowstory.info/>

問合せ 余市観光協会 ☎22-4115 mail: info@yoichi-kankouyoukai.com



冬期のごみ・資源物の収集等について

○粗大ごみ収集 冬季休業のお知らせ

冬期間（12月～2月）は粗大ごみの収集を休業します。

なお、クリーンセンターへの自己搬入は冬期間も行っています。

（月～金（祝日含む）午前8時45分～午後4時30分（12月31日～1月5日は受入休止））

○冬期間のごみ・資源物の収集について


冬期間（12月～2月）における資源物(缶・びん)排出用コンテナの配付は、当日朝に行います。

大雪や暴風などで収集が困難と判断された場合、予告なく収集を中止したり収集時間を変更したりすることがあります。緊急に収集を中止等するときは、町公式LINEや町ホームページでお知らせします。どちらも利用できない方は電話で問合せください。

○資源物の正しい分別にご協力ください

資源物の排出について、マナーを守って正しく分別していただくようご協力をお願いします。

資源物（プラスチック製容器包装）の正しい排出方法

- ・マークがついているものを透明（または半透明）の袋へ入れる。
- ・汚れているものについては汚れを落としてから入れる。
- ・汚れの落ちないものは「燃やさないごみ」に排出。

資源物（プラスチック製容器包装）の不適正な排出事例

- ・ペットボトルや缶・びん、紙など、別の資源物が混入している。
- ・硬質プラスチックが混入している。（硬質プラスチックは「燃やさないごみ」）
- ・生ごみが混入している。（生ごみは「燃やすごみ」）
- ・汚いまま排出している。
- ・不透明な袋に入れて排出している。
- ・収集日以外の日や収集車が行った後に排出している。

正しい分別がされていないと収集できません。持ち帰って再度分別しなおして排出してください。

問合せ 環境対策課 廃棄物対策係 ☎21-2118



農業用廃プラスチック回収の実施

余市町農業用廃プラスチック適正処理対策協議会では、農業用廃プラスチックのリサイクルを基本とした適正処理を推進するため、回収活動を次のとおり実施します。

日時：11月7日（火）～9日（木）【3日間】

午前8時30分～11時30分

場所：JAよいち集出荷場 構内（黒川町18丁目13番地）

処理経費等について：・重量を2回（積載状態と車両のみ）計測し、料金を算定します。

・処理経費は排出農業者の負担となります。

・支払方法については、搬入の際に担当者へ申告してください。

その他：搬入の際は、梱包や運搬について留意事項がありますので、詳しくは町HPでご確認ください。

問合せ 余市町農業協同組合 ☎23-3121



年金に関するお知らせ

○新型コロナウイルス感染症の影響による減収を事由とする国民年金保険料免除について

新型コロナウイルス感染症の影響により国民年金保険料の納付が困難となった場合の臨時特例措置として、令和4年度分（～令和5年6月分）までの国民年金保険料の特例免除申請受付手続きを行っております。詳細は次の連絡先まで問合せください。

問合せ 福祉課 福祉係 ☎21-2120 小樽年金事務所国民年金課 ☎0134-33-5026

○11月は「ねんきん月間」、11月30日は「年金の日」です

日本年金機構では厚生労働省と協力して、公的年金を身近に感じていただくため、毎年11月を「ねんきん月間」、そして、11月30日（いいみらい）を「年金の日」と制定し、公的年金制度の周知・啓発活動を行っています。

この機会に、「ねんきん定期便」やインターネットサービスの「ねんきんネット」を利用して、ご自身の年金記録や年金受給見込額を確認し、高齢期に備えた生活設計を考えるきっかけとしてみてはいかがでしょうか。

「ねんきんネット」は、日本年金機構ホームページ（https://www.nenkin.go.jp/n_net/）でご確認ください。

○国民年金保険料は、納めた全額が社会保険料控除の対象です！

国民年金保険料は所得税法及び地方税法上、健康保険や厚生年金などの社会保険料を納めた場合と同様に、「社会保険料控除」としてその年の所得から控除されます。

令和5年1月1日から令和5年9月30日までの間に保険料を納めた方については、11月上旬に「社会保険料（国民年金保険料）控除証明書」（10月1日から12月31日までの納付見込額を含む）が日本年金機構から送付されます。年末調整または確定申告を行う際に、この証明書が必要になりますので、大切に保管してください。

なお、令和5年10月1日から令和5年12月31日までの間に、今年はじめて国民年金保険料を納めた方は、翌年2月上旬に証明書が送付されます。

～控除の対象となる保険料～

- ・令和5年1月1日～令和5年12月31日までに納めた国民年金保険料（過年度分、追納等の保険料を含む）
- ・本人および扶養している家族分（配偶者、子ども等）

問合せ 年金加入者ダイヤル ☎0570-003-004



税を考える週間

国税庁では、国民の皆さんに租税の意義や役割、税務行政に対する知識と理解を深めていただくため、1年を通じて租税に関する啓発活動を行うとともに、毎年11月11日から17日を「税を考える週間」として、集中的に様々な広報広聴施策を実施しています。

○国税庁ホームページによる広報

国税庁ホームページ内に「これからの社会に向かって」をテーマとした特設ページを設け、国税庁の各種取組についてご紹介します。

- ・これまでの「税を考える週間」の歴史を紹介
- ・国税庁の1年間の活動や本年のトピックスについて、統計資料などを交えながら紹介
- ・国税に関する制度や手続のほか、調査や徴収などの国税庁の業務を動画で紹介
- ・国税庁が新たに取り組んでいる事項などを紹介

○SNSを利用した広報

YouTubeの「国税庁動画チャンネル」や国税庁ホームページのインターネット番組「Web-TAX-TV」に新着動画を掲載するとともに、各種情報をX（旧Twitter）で発信します。

○小・中学生の税に関する作品展の開催について

余市税務署が主催する「小学生の税に関する書道」、公益社団法人余市地方法人会女性部会が主催する「税に関する絵はがきコンクール」及び北海道が主催する「全道中学生の税をテーマとしたポスター」の作品の展示を次のとおり行います。

児童の皆さんが税について考え、表現した、元気あふれる作品を是非ご観賞ください。

会場：イオン余市店1階北側玄関カート置場付近（余市町黒川町12丁目62番地1）

日時：11月9日（木）午後1時～17日（金）午後3時（営業時間：午前9時～午後9時）

問合せ 余市税務署 ☎22-2093（ナビダイヤル2番）



除雪サービスの実施

町では、身体的・経済的な理由等により、冬期間自力で除雪ができない家庭に対して、生活用道路の確保のための除雪サービスを実施します。

対象世帯：ひとり暮らしの高齢者世帯、夫婦等高齢者のみの世帯、身体障がい者世帯

※除雪を援助してくれる親族・知人等が町内にいないことを原則とします。

※個人で業者等に除雪を依頼している方、長期間の留守宅、生活保護世帯を除く

(生活保護世帯の方は、担当ケースワーカーに相談願います。)

収入要件 (令和5年度)：世帯の収入が基準額以内の方が対象となります。

・基準額：単身世帯109万円、夫婦世帯164万円

※借家の場合や身体障がい者世帯については、基準額に加算があります。

除雪範囲：玄関先から公道（車道と歩道含む）までの敷地内の概ね幅1メートル程度とします。

除雪を行う日：町が道路除雪を行う日（15cm以上の降雪が目安です。）

除雪期間：降雪の状況にもよりますが、概ね12月上旬から3月下旬までを予定しています。

申込方法：地区民生委員または福祉課へ11月20日（月）までに申込みください。

※申請後に実態調査の上、対象世帯を決定します。

問合せ 福祉課 福祉係 ☎21-2120

介護保険サービス事業の紹介

町では、高齢者の在宅生活を支援するため、介護保険サービスとして次の事業を実施しています。利用を希望する場合は、随時問合せください。

※利用希望者には別途面談を実施し、利用の可否を判定します。

○緊急通報システム事業

事業内容：自宅に緊急通報装置や火災報知機を設置し、24時間365日、看護師や相談員が電話による相談や通報を受け付けます。緊急時には、消防署に通報するとともに、利用者の家族や地域の民生委員に連絡します。

対象者：余市町介護保険第1号被保険者（65歳以上の方）で、身体上の慢性疾患等により緊急時の対応ができないと認められる単身世帯の方など

利用料：無料（ただし、通報時の電話代は自己負担となります。）

○訪問配食サービス事業

事業内容：週1回または週2回、利用者宅へ栄養バランスのとれた食事を提供するとともに、配食時の安否確認を行います。

対象者：余市町介護保険第1号被保険者（65歳以上の方）で、栄養改善または在宅での自立支援が必要と認められる単身世帯または高齢者世帯の方など

利用料：1食あたり400円

問合せ 保険課 介護保険係 ☎21-2119

余市町地域包括支援センター ☎48-6015

余市町在宅介護支援センター ☎22-3115



役場に手話通訳登録員を派遣しています！

町では、町内に住所を有する聴覚等に障がいのある方が、通院等による手話通訳が必要な場合に手話通訳登録員を派遣しています。新たに日時、場所を設け、派遣することになりましたので、各種届出や相談などのため役場に来庁された際、各種手続きがスムーズに行えるようになります。（事前予約制ではありません。）

日時 (令和5年度)：毎月、第2・第3・第4水曜日（祝日の場合は、前日の火曜日）

午前9時30分～午後0時30分まで

※役場閉庁日は除く。手話通訳登録員が急遽不在の場合もあります。

場所：役場1階相談室（階段脇）

内容：手話通訳登録員は1名です。状況によりお待ちいただく場合があります。

役場来庁時の役場内の手続きや問合せ等に同行し通訳をします。（利用料は無料）



問合せ 福祉課 福祉係 ☎21-2120 FAX21-2144



バンキシャ野添隊員が行く！ 第4回

～地域おこし協力隊コーナー～

広報業務支援員である野添博雅（のそえ・ひろまさ）隊員が地域おこし協力隊の活動内容や、協力隊の視点で余市町の魅力を伝えるコーナーです。

町内で映画『美晴に傘を』撮影 主演の升毅さんインタビュー



升 毅さん

1955年生まれ。東京都出身。NHK連続テレビ小説『あさが来た』や主演映画『八重子のハミング』などドラマや映画に多数出演。現在、NHK連続テレビ小説『ブギウギ』に出演中。

<映画あらすじ> 余市町の漁師の吉田善次（升毅）と、けんか別れした亡き息子の妻・透子（田中美里）や娘たちとの触れ合いを通して、失われた家族の再生を描く。撮影は今年7月と9月に、余市漁港やワイナリーなど町内各地で行われた。来年11月の全国公開を目指している。

Q. 余市の印象は？

やっぱり「食」ですよね。果物も魚介もある。ウイスキーだけでなくワインもある。果物はすごく種類も多いし。「これは余市産のリンゴ、余市産のブドウ」って主張があるというか。食べておいしいのもあるけど、ほかの地域では「どこ産の～」って、あんまり言わないじゃないですか。そこに余市のこだわりを感じました。

Q. 余市で映画撮影してみて？

余市に来てみたら、みなさんが知り合いみたいな関係性がよく見えました。そういう関係性を大事に僕らも映画を作っているつもりなので。その辺りを共感していただけたら、うれしいなと思いますね。

Q. 町民に観てほしいところは？

映画の中では、すごく距離のできてしまっている親子の距離が、

ちょっとずつ縮まって行って。家族の絆は切ろうとしても切れないもので、やっぱりとっても大切なものなんだなっていうことを気づかせてくれる映画だと思います。余市のあんなところ、こんなところ、本当にいいところがたくさん登場しますので。余市で暮らす自分たちの映画だと、これは私たちの映画だという思いで、観に来ていただけたらなと思います。

問合せ 政策推進課 広報統計係 ☎21-2117



余市町低所得世帯緊急支援給付金の申請

令和5年8月から受付をしている「余市町低所得世帯緊急支援給付金」の申請期限が迫ってきています。（対象と思われる世帯に対して「確認書」を送付しています）

支給要件を満たしている方で、申請がお済みでない方は、お早めに申請をお願いします。

給付金	期 限
余市町低所得世帯緊急支援給付金（世帯：3万円）	11月15日（水）まで（当日消印有効）

※詳細については問合せいただくか、町のHPをご覧ください。

問合せ 福祉課 福祉係 ☎21-2120



4トンダンプの売却（一般競争入札）

北しりべし廃棄物処理広域連合の4トンダンプの売却（一般競争入札）を行います。

日 時：12月21日（木）午前9時30分

場 所：北しりべし広域クリーンセンター（小樽市桃内2）

申込み期限：12月14日（木）まで

物件の公開：日時・場所等については、申込み後に別途連絡します。

詳細は北しりべし廃棄物処理広域連合のホームページに掲載しています。

<http://www.kitasiribesi-koukirengo.jp/oshirase.html>



問合せ 北しりべし廃棄物処理広域連合 ☎0134-28-3753

FAX 0134-28-2177

人事異動（令和5年10月1日付）

◎余市町発令

民生部

▼子育て・健康推進課長

新木徹也

会計課

▼会計課主幹(兼) 管理係長

中島紀孝

◎余市町教育委員会発令

▼社会教育課主幹(兼) 中央公民館長(兼) 町民会館長
(兼) 水産博物館長(兼) 青少年対策室長

奥寺淳

▼黒川小学校給食調理員

中村彩佳

▼大川小学校給食調理員

西岡千佳

▼西中学校給食調理員

越智和子

▼旭中学校給食調理員

吉田結佳

◎余市町農業委員会発令

▼農地係長、振興係長の兼務を解く

濱川龍一

▼事務局次長(兼) 農地係長(兼) 振興係長

中村利美

◎9月30日退職者※() 前職

▼新谷裕(総合政策部農林水産課加工排水処理施設加工処理指導係主任)

▼竹本憲人(建設水道部水道課業務係主事)



令和5年度一般会計補正予算(第3・4号)の概要

令和5年余市町議会第4回臨時会及び第3回定例会において可決された令和5年度一般会計補正予算(第3・4号)の概要をお知らせします。

補正予算の状況(第3号)

令和5年度一般会計補正予算(第3号)では、町有地に係る地積測量図作成委託料として、197万1千円を増額し、補正後の予算は103億623万1千円となりました。

補正予算の状況(第4号)

令和5年度一般会計補正予算(第4号)では、令和5年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業として実施する各種事業の追加、余市循環線運行費に係る補助金、国庫補助事業の採択を受けて実施するJR余市駅周辺の交通結節点基盤整備事業に係る関連経費のほか、道の駅再編整備事業に係る委託料の補正計上として2億2,595万4千円を増額し、補正後の予算は105億3,218万5千円となりました。

主な歳出の補正内容(第3・4号)

●地積測量図作成委託料	197万1千円	●過年度障害児給付費国庫負担金返還金	373万7千円
●ふるさと応援寄附金基金積立金	7,660万7千円	●過年度障害児給付費道費負担金返還金	186万9千円
●交通結節点基盤整備事業費	2,008万円	●周産期医療支援事業負担金	335万8千円
●余市循環線運行費補助金	189万1千円	●出産・子育て応援事業関係経費	369万円
●中小企業エネルギー価格高騰対策支援事業費	6,390万円	●新型コロナウイルスワクチン接種委託料	1,520万円
●私立学校エネルギー価格高騰対策支援事業助成金	220万円	●道の駅敷地造成調査設計委託料	1,000万円
●交通事業者エネルギー価格高騰対策支援事業助成金	400万円	●都市計画変更業務委託料	249万7千円
●税基幹システム改修委託料	199万1千円	●住宅取得等支援補助金	1,107万8千円

問合せ 財政課 財政係 ☎ 21-2114



余市宇宙記念館からのお知らせ



余市町出身の宇宙飛行士・毛利衛さんが余市宇宙記念館の名誉館長に就任します



毛利 衛さん

日本人初のNASDA（現JAXA）宇宙飛行士として2度の宇宙ミッションを成功させた毛利衛さんが11月4日（土）、今年開館25周年を迎えた宇宙記念館の名誉館長に就任します。宇宙飛行士や日本科学未来館長をはじめ、唯一無二のご経験や知見をお持ちである毛利さんから助言をいただきながら、宇宙記念館の発展に努めます。

就任する4日は、「毛利記念日特別開館」として入館料無料の上、3Dシアターを除く常設展、パネル展を無料でご覧いただけます。

（開館時間：午前9時～午後5時 ※最終入館は午後4時まで）

11月のおもしろ宇宙教室 **現在受付中**

教室名	日時・内容	定員
●水の教室	3日（金祝）私たち生き物にとって大切な「水」について学ぶ ≪午前11時～（60分）≫	10人
●電気自動車教室	3日（金祝）電気自動車（日産リーフ）を使い仕組みなどを学ぶ ≪午後2時～（60分）≫	10人
ほしぞら教室 ⑬～⑭（全14回）	5日（日）日本で見られる日食について学ぶ ≪⑬午前11時30分～ ⑭午後1時30分～（各30分）≫	各 10人
●ものづくり教室 ⑧～⑪（全11回）	⑧11日（土）・金属材料 ⑨18日（土）・複合材料 ⑩23日（木祝）・接着剤 ⑪26日（日）・磁石 ≪午後2時～（各60分）≫	各 10人
●ドローン教室	12日（日）トイドローンを使って、ドローンの仕組みや利用方法を学ぶ ≪午前11時～（60分）≫	10人
●ペーパークラフト教室	12日（日）ペパクラで、ものづくりを楽しみませんか ≪午後2時～（90分）≫	5人
ストローアート教室	19日（日）身近にあるストローを使っていろいろな作品を作りましょう ≪午前の部：午前11時～ 午後の部：午後2時～（各60分）≫	各 10人
宇宙開発教室⑦	25日（土）宇宙飛行士・毛利衛さんの生い立ちや功績について学ぶ ≪午前11時～（60分）≫	10人
光の教室	25日（土）赤・青・緑のLEDで実験しながら光の三原色について学ぶ ≪午後2時～（60分）≫	10人

※●は小学5年生以上、その他は小学生以上が対象です。おもしろ宇宙教室の参加には入館料はかかりません。

※申込みは、各教室の1か月前から電話で受付します。

上映案内

<3Dシアター> 定員：100人 所要時間：15分

上映番組：宇宙記念館オリジナル映像「2041年、宇宙エレベーター」

- ①午前9時5分 ②午前10時5分 ③午前11時5分 ④午後0時5分
- ⑤午後1時5分 ⑥午後2時5分 ⑦午後3時5分
- ⑧午後4時5分（最終上映）

<プラネタリウム> 定員：14人 所要時間：20分

上映番組：「今夜の星空」 ①午前10時30分 ②午後2時30分

天体観望会

日時：11月18日（土）午後6時～7時

観測対象：月と土星、木星

集合場所：宇宙記念館正面入口

申込み等：不要・現地集合・無料

※悪天候の場合は中止とします。

～11月の休館日～

6日（月）、13日（月）、20日（月）
27日（月）

パネル展 ①「星の衝突で、何ができた？」、②「62の月が織りなす多彩な世界」 開催！

期間：11月1日（水）～30日（木） 借用：全国科学館連携協議会

町民無料開放Day 11月25日（土）・26日（日）余市町民は宇宙記念館に無料で入館できます。

代表者の氏名・現住所（マイナンバーカードや運転免許証、郵便物など、町民であると証明できるもの）を受付職員にご提示をお願いします。

※詳細は（☎21-2200）に問合せいただくか

余市宇宙記念館ホームページ（<https://www.spacedome.jp>）をご覧ください



◀ホームページをご覧ください

～その231～ 『黒川小学校』

今年開校120周年を迎える黒川小学校の前身は余市高等小学校という名称で、浜中町511番地（当時）にありました。開校は明治36（1903）年のことで、修業年限は4年、児童数は7学級で343名でした（『余市文教発達史戦後編』）。

同校は明治41年に余市尋常高等小学校となり、翌42年に大川尋常高等小学校山田分教場が、余市尋常高等小学校に所属変更になりました（山田文教場は明治39年に大川尋常小学校の山田分教場として開校）。

「こんな話 その62」で紹介した日進館は、黒川町のニッカ池の近く、開村記念碑の向かい側にあつて、やがて碑の側に移転して黒川郷学所と改称、同年6月には開拓使浜中出張所の役人住宅が開放され、沢町方面にあった他の寺子屋が合併して浜中村で余市仮郷学所となりました（名称はその後、変更）。

学校は浜中村（当時）にあつて、沢町と大川町の小学校からの尋常小学校の児童の進学希望者を集めていたので、中央校と呼ばれていました。

校舎が狭く、昭和9（1934）年頃から移転改築の声はありましたが、現在の道の駅付近に新校舎が完成したのは戦後の同21年で、翌22年には余市町立黒川小学校の名称になりました。

この年の町内の学校は、小学校では黒川、沢町、大川、登、釜部（ふごっぺ、栄町）、山道（豊丘町）、桜ヶ丘（豊丘町）、出足平（白岩町）、島泊（潮見町）、沖（豊浜）の10校、中学校は東と西の2校、高校は余市、余市高女の2校（やがて合併）でした。

昭和8年当時の余市尋常高等小学校は、職員が13名、児童は男子210名、女子210名、高等科女子169名の合計589名で、分教場は職員が2名、男子29名、女子37名の合計66名を数えました。保護者会は430名で、学校行事の補助、校地拡張、学校と家庭の連絡を担当していました。

児童数は段々と増えて、昭和50年代には、児童数が1,000名を超えるようになります（昭和55年当

時は1,019名）。

時代は下って平成4（1992）年、学校正門の花壇にニュートンのリンゴが植樹されました。品種は「ケントの花」という料理用のリンゴで、小さな実は酸っぱく、水分が抜けてボケやすく、熟する前に落ちてしまう品種と言われていて、万有引力を発見するには向いていたのかもしれませんが。

このリンゴの木は、イギリスの国立物理研究所に保存されていましたが、その苗木が日本に贈られたのは昭和40年のこと。その後、東京大学の柴田雄次名誉教授が、その苗木を譲り受けましたが、最初は隔離栽培されていました。病気にかかっていたために、すぐには移植できなかったものと思われます。

北海道では、札幌市内の地下鉄北12条駅の近くに記念樹が植えられています。また深川市が記念樹として栽培することを計画し、北大農学部経由で同57年3月に苗木が贈られました。黒川小学校のニュートンの木は、深川市で育てられていた苗木をいただいたものでした。

明治時代、開拓使から配布されたリンゴの苗木が実を結び、ほどなくして町内の各地域に広まって余市町の特産になりましたが、町内におけるリンゴ栽培のはじまりは、黒川と山田の両地区でした。平成4年の宇宙飛行士毛利さんの宇宙授業で使われたリンゴは、昔から食べられていた、「旭」というリンゴでした。



▲ 写真：かつての黒川小学校
（現在の道の駅付近）

余市町の空間放射線量率 | 9月21日～10月20日の本町の空間放射線量率は「平常レベル」でした。
放射線量率 | (最高値：49nGy/h、最低値：37nGy/h、平均値：40nGy/h) ※平常時は10～60nGy/h程度

たばこについてどのくらい知っていますか？

たばこの煙には200種類以上の有害物質が含まれていると言われており、このことは、ご存じの方も多いと思います。それでは、どの物質が自分の身体にどのような影響を与えているかはご存じでしょうか。

【ニコチン】

- ・依存症にさせる作用がある
- ・血管を収縮させ、血液の流れを悪くする作用があり、動脈硬化を促進させる

【一酸化炭素】

- ・血液中の酸素を運ぶ機能を阻害し、酸素不足を引き起こす
- ・動脈硬化を促進させる

【タール】

- ・発がん性物質や発がんを促す物質が数十種類以上含まれている

※加熱式たばこも加熱時にフィルターから有害物質が発生しています。

身体への影響が少ないと思いきり替える方もいますが、無意識に深く吸い込んだり、吸う本数が増えてしまうため、身体への影響は変わらないとも言われています。

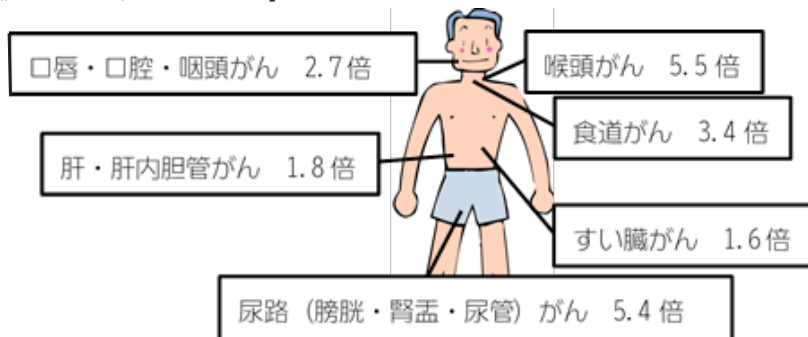
～あなたの健康を取り戻そう！～

喫煙の健康被害として一番最初に肺がんを思い浮かべる方も多いと思います。肺がんの最大の原因は喫煙と言われており、たばこを吸う人は吸わない人と比べると、肺がんになるリスクが3～4倍になると言われています。また、たばこを吸わない人も受動喫煙（他人のたばこの煙を吸わされること）で肺がんのリスクが上がると言われています。

2021年のがんの部位別死亡率は肺がんが1位となっています。年間で7万人以上の方が肺がんを命を落としており、現在も亡くなる人は増え続けています。そのため禁煙で肺がんになるリスクを減らすこと、肺がん検診を受けることで肺がんになったとしても早期発見・早期治療をすることが重要になります。

また、たばこのリスクは肺がんに限らず様々ながんの原因になります。

【喫煙によるがんのリスク】



余市町では40歳以上の方を対象に肺がん検診を実施しており、年度内に1回受診ができます。12月8～10日にはがん検診を町内で受けられる集団検診も実施します。

詳しくは今月号の広報折込チラシをご覧ください。

たばこを吸う人の死亡率は吸わない人より高く、国内で喫煙に関する病気で亡くなった人は年間で12～13万人と推定されています。さらに、20歳より前に喫煙を始めると、男性は8年、女性は10年も短命になることがわかっています。

喫煙すると健康リスクは高まりますが、早く禁煙をすればするほど寿命を早く取り戻すことができます。30～40歳で禁煙すれば喫煙する前の余命を取り戻すことができ、50歳で禁煙しても6年、60歳なら3年寿命を延ばすことができると言われています。先送りせず、禁煙をする気になったときがやめ時です。

ご自身や家族のためにも、禁煙について考えてみましょう！

出典：日本医師会ホームページ

健康と暮らしの情報 (11月号)

子育て情報

事業名	対象者	実施日	時間	会場
1歳6か月児健診	R4年4月生まれ	9日(木)	受付11:50~12:20	福祉センター本館
3歳児健診	R2年4月~6月生まれ	10日(金)	受付11:40~12:00	
こども相談 (発育・発達・栄養など)	申込みをされた方 ※10日(金)までに 申込みが必要です。	16日(木)	9:00~15:00	余市町役場 ※会場まで来られない場合は ご相談ください。
4か月児健診	R5年7月生まれ	30日(木)	受付11:40~12:00	福祉センター本館
10か月児健診	R5年1月生まれ		受付12:00~12:20	

健康づくり情報

事業名	実施日	時間	会場	備考
健康相談	16日(木)	9:00~15:00	余市町役場	10日(金)までに申込みが必要です。
心の健康相談	16日(木)	14:00~16:00	倶知安保健所	3日前までに申込みが必要です。 (申込み) 倶知安保健所 ☎0136-23-1957 ※相談日は都合により変更する 場合があります
認知症の介護相談	20日(月)	13:30~15:00	福祉センター 入舟分館	(問合せ) 社会福祉協議会内 ☎22-3156

休日当番医

当番日	医療機関名	電話番号
11月3日(金)	小嶋内科	22-2245
5日(日)	林病院	22-5188
12日(日)	池田内科クリニック	23-8811
19日(日)	よいち整形外科クリニック	48-5000
23日(木)	森内科胃腸科医院(仁木町)	32-3455
26日(日)	黒川町整形外科クリニック	22-2447
12月3日(日)	脳神経外科よいち汐風クリニック	21-5566

※休日当番医の診療時間は9時~17時です。
※休日当番医は変更になることがありますので、
確認してから受診してください。

問合せ 子育て・健康推進課 ☎21-2122

その他の生活情報

事業名	実施日	時間	会場	備考
心配ごと相談	8日(水)、22日(水)	13:00~16:00	福祉センター入舟分館	(問合せ) 余市町社会福祉協議会 ☎22-3156 ※法律相談は事前 申込み必要
無料法律相談 (予約制)	13日(月)	13:30~14:30		
	15日(水)	13:00~16:00	中央公民館 203号室	役場総務課 ☎21-2111 ※事前申込み必要
	21日(火)	15:00~17:00	余市商工会議所	余市商工会議所 ☎23-2116 ※事前申込み必要

※福祉センター本館(富沢町5丁目)、福祉センター入舟分館(入舟町)、中央公民館(大川町4丁目)、
倶知安保健所余市支所(朝日町)、余市商工会議所(黒川町3丁目)

= 募集・お知らせ =



各種自衛官募集

自衛官候補生、陸上自衛隊高等工科学校生徒（一般）を募集します。

小樽地域事務所では、説明会を随時行っています。

・採用上限年齢の引上げについて

自衛官候補生および一般曹候補生の採用年齢が18歳以上33歳未満に変更されました。

問合せ：自衛隊札幌地方協力本部

小樽地域事務所

☎0134-22-5521



総合体育館健康教室

やさしく簡単にできる健康教室に参加して、体を動かしてリフレッシュしませんか。

①ボディコンディショニング

簡単な反復動作で、脚・背中・肩周りなど、全身の調子を整えます。アロマや健康情報も発信します。

日時：11月8日・22日（水）

午後1時30分～3時

②こころと身体を整えるヨガ

初心者向けのやさしいヨガレッスンで、リラックスした状態での呼吸からの動きで心・身体のバランスを整えます。

日時：11月2日・9日・

16日・30日（木）

午後3時～4時30分

③基礎代謝UPトレーニング

全身運動を行い、基礎代謝を上げます。基礎代謝が上がっている状態で、ゆっくりとした動作でトレーニングを行うと脂肪燃焼の効果が上がり、効率よく体重減少やサイズダウンが期待できます。

日時：11月10日・17日・

24日（金）

午後1時30分～3時

定員：①～③とも各10名

（定員になり次第締め切り）

参加料（使用料含む）：

各1回 500円（①～③）

2回セット 800円（①）

4回セット 1,800円（②）

3回セット 1,300円（③）

その他：

- ・体育館窓口または電話で申込み
- ・健康状態（発熱・高血圧等）によりお断りする場合があります
- ・動きやすい服装・運動靴、タオル、飲み物は各自ご用意ください

・ヨガマットをお持ちの方はご持参ください

・参加料は、その都度徴収します

・状況によっては、中止になる場合があります

申込み・問合せ：

総合体育館 ☎23-5210



講演会「考えてみよう エネルギーと環境のこと」

この講演会は、エネルギーや環境などについて分かりやすくお話しするもので、私たちの暮らしにエネルギーがどのようにかかわっているかを皆さんとともに考える機会を提供させていただくものです。

日時：11月16日（木）

午後2時30分～午後4時

場所：余市経済センター2階

（黒川町3丁目114番地）

演題：『脱炭素社会の実現に向けた日本の現状と課題』

講師：公益財団法人地球環境産業技術研究機構 システム研究グループリーダー・主席研究員 秋元 圭吾 氏

参加費：無料

主催：余市商工会議所 ほか

申込み・問合せ：余市商工会議所

☎23-2116



生活支援員養成講座の受講者を募集

生活支援員とは、認知症高齢者や精神・知的障がい者など判断能力に不安がある人に対して、福祉サービスの利用や日常生活の管理をお手伝いする方です。

今年は、次の日程で構成6市町村（小樽市、余市町、古平町、積丹町、仁木町、赤井川村）の住民を対象に養成講座を開催します。

日時：11月22日（水）

午前10時～午後4時

場所：中央公民館3階302号室

受講料：無料

※本講座を修了した方は、小樽市社会福祉協議会に生活支援員候補者として登録していただきます。

申込期間：11月15日（水）まで

申込み・問合せ：

小樽・北しりべし成年後見センター

☎0134-64-1231

FAX 0134-24-2575

メールアドレス

kouken@otaru-shakyo.jp



余市消防署からの お知らせ

○救命入門コースの開催について

救急隊の現場到着前に適切な応急手当が行われることは、傷病者救命率の一層の向上につながります。

余市消防署では、いざという時のための「救命入門コース」を次のとおり開催します。

日時：11月25日（土）

午後1時～2時30分

場所：余市消防署 3階講堂

募集方法：余市消防署に来署し受講申請願います。

募集人員：28名

受付期間：11月1日（水）

～18日（土）

※定員に満たない場合は締切り後でも受講できる場合がありますので、余市消防署まで問合せください。

※今後の新型コロナウイルス感染症の状況により、変更や中止となる場合があります。

講習内容：胸骨圧迫、AED（電気ショック）の取扱い講習。

○ご家庭でのストーブ火災に注意！

これからの季節はストーブが原因の火災が増加します。

使用者の注意不足による火災が多く発生しています。次のような対策をして、火災を予防しましょう。

・ストーブの周りは、常に整理整頓をする

布団などの可燃物を近くに置いていると、ふとしたはずみで出火する危険性があります。

・ストーブの近くでスプレーなどを使わない

化粧品や塗料、殺虫剤などのスプレー缶などは、引火や爆発の危険があるので、ストーブの近くで使用してはいけません。

・寝るときは必ずストーブを消す
ストーブをつけたまま寝ると、寝返りをうった際などにストーブに布団が接触し出火の恐れがあります。

・給油をする際にはストーブを消す
給油をする際には、必ずストーブを消してから行ってください。灯油がこぼれて引火し、火災となることがあります。

問合せ：余市消防署

☎23-3711

= 募集・お知らせ =



余市警察署からの お知らせ

○運転免許更新時のオンライン講習について

運転免許の更新時に、受講しなければならない「優良講習」「一般講習」「違反者講習」「高齢者講習」のうち優良講習と一般講習について、マイナンバーカードとスマートフォンなどを利用して、オンラインで講習を受けることができます。

(10月2日から一般講習も受講出来るようになりました)

講習のオンライン化のため、モデル事業として道警で試行実施中です。

動作環境や必要なものなど詳細は、免許更新時に配付される更新連絡書や道警のホームページを確認してください。



◀オンライン講習はこちらから

○余市署管内でヒグマが連日出没！

～市街地にも出没しています～

・秋は冬眠のためにエサを探して活発に動き出します

～ヒグマに出会わないために～

・鈴等で音を出し、ヒグマに知らせる

～ヒグマに遭遇したら～

・指が5本あるのは熊の足跡、見つけたら、すぐに引き返しましょう

・ヒグマの速度は時速50キロに達すると言われています

・万が一、ヒグマに遭遇した場合は、走らず、落ち着いて行動しましょう

○タイヤの盗難に注意！

例年、タイヤ交換時期前に盗難被害が増加する傾向にあります。

被害防止のポイントは、

・鍵のかかる場所に保管して必ず施錠する

・タイヤは鎖などで連結する

・タイヤに目印を付けておく

・センサーライトなどの防犯機器を活用する

です。

大切なタイヤを盗まれないように気をつけましょう。

また、不審者を見かけた場合は警察に通報してください。

問合せ：余市警察署

☎22-0110



「住まいのお助けガイド2023」の訂正

「広報よいち」10月号に折り込みした「住まいのお助けガイド2023」について、掲載内容の一部に誤りがございました。皆さまには大変ご迷惑をおかけしました。お詫びして訂正いたします。

武田塗装店：22-5234

黒川町20丁目12-20

正しい取扱い項目は次のとおりです。

- ・屋根板金 ・屋根塗装
- ・外壁塗装 ・外壁補修工事

問合せ：余市商工会議所

☎23-2116



“あずましい余市カフェ”に来ませんか？

～テーマ「かたろうよ」～

気軽に認知症に関する相談ができ、理解を深めることができる場として継続的に開催している「あずましい余市カフェ」の次回開催日程が決まりました。このたびは余市紅志高等学校ボランティア局の生徒の皆さんが企画し、運営いたします。高校生と参加者の皆さんで色々なことをかたりませんか？

みなさんのご来場、お待ちしております！！

日時：11月21日(火)

午後1時～3時

場所：余市テラス

(黒川町10丁目3番地27)

その他：参加料は無料(飲み物・おやつ代(すべて100円)は別途かかります)

入退場は自由ですが、事前申込にご協力願います。

締め切りは開催日の1週間前まで。

お電話で申込みください。

問合せ：余市町社会福祉協議会

☎22-3156



よいちニコニコ食堂 (こども食堂)

日時：11月25日(土)

午前11時30分～午後1時

会場：余市テラス

(黒川町10丁目3番地27)

対象：子どもだけでなく、地域の方どなたでも参加できます

内容：ランチの提供

平松先生のおもしろく授業を同時開催

申込：電話による事前申込み

食事代：高校生まで無料

大人300円

問合せ：よいちニコニコ食堂

☎090-1300-8314

児童館行事案内

沢町児童館(☎23-5673)

風船バレーの会

11月4日(土) 午後1時30分～

つどいの広場

11月8日(水) 午前10時～

ぬりえの会

11月18日(土) 午後1時30分～

黒川児童館(☎23-4338)

レトロゲームで遊ぶ会

11月12日(日) 午後1時30分～

つどいの広場

11月16日(木) 午前10時～

キッズルーム「あつぷる」

(☎48-8850)

対象：概ね3歳までの児童と保護者

日時：毎週月～金曜日

午前9時30分～午後4時

※30日(木)はお休み

○今月のわくわくタイム(予約制)

①親子ヨガ「ベビーヨガ」

日時：11月15日(水)

午前10時～12時

講師：増山 千尋 氏

○ミニイベント

②パステルアート

日時：11月29日(水)

午前10時～12時

※絵はがき作成を希望の方は、はがきをご持参ください。

お子さん1人につき5枚まで。

①・② 予約：1日(水)から

定員：12名

③『ぴよぴよ広場』

親子で簡単な手遊び、ふれあい遊びをして遊びませんか？

ふれあい遊び「いないいないな～い」他

日時：11月21日(火)

午前10時30分～45分

○『ぐんぐんの日』

毎月1回身体測定ができます。

日時：11月7日(火)

午前9時30分～12時

午後1時～4時

持ち物：母子手帳、バスタオル

寿大学・女性学級の今月の学習案内

【寿大学】

第7回学習講座

『健康づくり講話』

～楽しく学ぶ！認知症予防講座～

日時：11月30日（木）午後1時30分～

場所：中央公民館301号室

講師：明治安田生命MY学習講座

チーフ・コンシェルジュ 竹田由季さん

【女性学級】

第7回学習講座

『しめ飾り・リースづくり』〈事前申込〉

日時：11月27日（月）午後1時30分～

場所：中央公民館101・102号室

講師：高橋美鈴さん（学芸員）

収穫体験

10月5日（木）、農村活性化センター“メッセ・アップルドリーム”において寿大学第5回学習講座「収穫体験」を開催しました。

楽しみにしていたりんごの収穫体験や場内の見学は雨天のため実施できませんでしたが、余市町におけるりんご栽培や活性化センター樹園地でのくだもの試験栽培の内容について学習しました。



▲学習風景

余市文化協会の紹介

余市文化協会は昭和52年に設立され、多彩なジャンルに29団体（会員数約500名）が加盟し、地域文化の普及発展に寄与することを目的として幅広く活動しています。主な活動として、文化賞贈呈式の開催、町文化祭の共催、文芸誌発刊、加盟団体活動支援等を行っています。

【加盟団体一覧】

令和5年10月現在

活動分野・内容	団体名	代表者	設立
絵画（油彩）	余市美術協会	横山 恭子	昭和23年
日本舞踊・歌謡	余市芸能文化研究会	児玉 康則	昭和38年
囲碁	余市囲碁同好会	高瀬 昇	昭和45年
写真	余市写友会	市川 靖雄	昭和47年
俳句	よいち俳句会	高橋 恭子	昭和48年
詩吟	小樽しりべし岳風会余市支部	大野 哲嗣	昭和48年
和太鼓	北海ソーラン太鼓保存会	小倉 理	昭和50年
民謡	余市民謡日の出会	宍戸 仙章	昭和50年
カラオケ	余市カラオケ連合会	相内 憲治	昭和56年
劇・音楽鑑賞他	よいち子ども劇場	大塚 真理子	昭和58年
合唱	余市混声合唱団	青山 由明	昭和60年
書道	余市書道協会	古川 義一	昭和61年
河川環境整備他	川は心のシンフォニーの会	池内 則夫	平成6年
バグパイプ演奏	余市パイピングソサエティ	新谷 邦夫	平成2年
写真	北海道写真協会余市支部	一戸 弘利	平成9年
大正琴	大正琴サークル琴友会	山口 路子	平成3年
エッセイ	余市エッセイサークル	今野 英理子	平成11年
麻雀	余市麻雀連盟	坂本 利郎	平成7年
室内管弦楽	余市室内楽協会	牧野 時夫	平成元年
民踊	余市ふるさと民踊会	渡部 節	平成10年
菊花栽培	余市菊花同好会	本間 松喜	昭和36年
自然観察	余市自然散策愛好会	中村 昇	平成17年
フラダンス	ハイビスカス余市フラサークル	磯部 直子	平成17年
フラダンス	プルメリア余市フラサークル	木村 亜希子	平成23年
絵画（水彩）	星のパレット	久保田 和枝	平成13年
声楽	グランパ	藤田 繁	平成26年
雅楽	余市雅楽会	大竹 直也	平成27年
日本舞踊	日舞サークル	杵淵 瑞枝	平成27年
合唱	黒川女声コーラス	板谷 知子	令和元年



図書館のすてきな窓

問合せ 図書館 ☎22-6141
<https://www.yoichi-lib-unet.ocn.ne.jp/>
 開館時間 午前10時～午後6時30分

新設コーナー案内

先月から新たなコーナーを5つ設置しました。
 特集内容を詳しくご紹介します！

○ヤングアダルトコーナー
 話題の映像化作品や「乙女の本棚」シリーズなど、中高生にオススメの本が多数置かれています。
 旭中学校の生徒さんが作成してくれたPOPも飾っていますので、合わせてお楽しみください！

○北海道が舞台のコミックコーナー
 「ゴールデンカムイ」「銀の匙」「百姓貴族」など、物語の舞台が北海道とされているコミックを集めました。

○学びの本棚
 高校・大学の学部案内や勉強法、小論文の書き方などに関する本を集めました。
 その他、「ライトノベルコーナー」、「左川ちかと余市にゆかりある作家コーナー」ができました。
 リニューアルした図書館をぜひ見に来てください！

今月の休館日
 ・毎週月曜日
 ・11月30日(木) ※図書整理日

北星余市高校 落語独演会！

北星余市高校落語研究会の生徒さんが、落語を披露してくれます！ぜひご参加ください。

日時：11月12日(日) 午後2時～
 場所：図書館2階視聴覚室
 対象：中学生以上の方
 演目：「まんじゅうこわい」「親の顔」
 申込みは不要です。当日会場まで直接お越しください！



木曜映画会・こどもえいがかい

木曜映画会は毎週木曜日、こどもえいがかいは第1・第3土曜日で、どちらも午後2時からの上映です。
 上映作品は、館内掲示のポスターか、ホームページをご確認ください。

おはなしかい

今年度は生活に関係する絵本を読み聞かせします！

日時：11月11日・25日(土) 午前11時～
 場所：図書館1階おはなしコーナー
 今月のテーマ：「ラララおんがく」



博物館文化財ニュース

問合せ 博物館 ☎22-6187
 開館時間 午前9時～午後4時30分

余市水産博物館企画展「左川ちか BLUES」開催中！

左川ちかは、本名は川崎愛といい、余市町に生まれた昭和初期の詩人です。「現代詩の起点となる詩人」とも称されています。
 6歳で中川郡本別村(現在の本別町)へ転居しますが、12歳で余市に戻り、大川尋常小学校に転校します。卒業後は庁立小樽高等女学校(現小樽桜陽高校)に入学し、教員免許取得のために進学した小樽高女補習科師範部を17歳で卒業し、上京しました。



▲企画展風景

19歳で最初の詩を発表し、詩人として活動を続けますが、24歳で病に倒れ、昭和11年1月に亡くなりました。
 詩人としての活動は6年間でしたが、彼女の詩は昭和初期の文学運動(モダニズム文学)に大きな影響を与えたと言われました。

企画展は12月10日(日)の冬期閉館まで開催しています。企画展関連事業として、ミュージアムトーク「ちかが生まれた余市を学ぶ」が、11月3日(金・祝日)・11日(土)の各日①午前10時～11時②午後1時～2時に実施予定です。博物館学芸員による館内の案内を行います。参加希望の方は当日各回開始5分前に博物館1階に集合してください。

※各回先着15名です。博物館入館料(大人300円、高校生以下100円)が必要となります。ただし、11日は町民無料デーのため、町民の方は無料で入館できます。

○クリスマスイベント開催！
 余市水産博物館では、11月7日(火)～12月10日(日)まで、クリスマスイベントを開催します。館内でクリスマス土器じいをさがして、景品をゲットしよう！

○11月24日(金)まで、福原漁場が工事のため臨時休館です。
 ○11月の町民無料デーは、11月11日(土)・12日(日)です！(博物館・運上家・フゴッペ洞窟のみ)
 秋～冬期間は館内が寒くなりますので暖かい格好でお越しください。

ご寄附に感謝

(順不同、敬称略、金額や氏名など寄附者の希望により掲載をしない場合があります。)

- 余市町まち・ひと・しごと創生推進プロジェクト
応援寄附金として
 - ・合同会社ラビッツ
代表社員 石川 貴裕
 - ・株式会社R UNWAY S
代表取締役社長 斉藤 晴紀
- 中央保育所備品として
 - ・アイスランド レイキャビク
荒 真仁・寛子 (余市町)
ポータブルクーラー 3台
- 図書館図書購入費の一部として
 - ・村岡 千恵子 (余市町)
一金 10,000円
- 余市町社会福祉事業費の一部として
 - ・星 和夫 (余市町)
(故 星 恵美子殿 追善供養として)
一金 100,000円
- 余市町ふるさと応援寄附金として
 - ・チャリティープロレス実行委員会
一金 6,685円

町公式LINEで各種申請ができます！

町では、申請から手数料の支払いまで町公式LINE上で完了する申請窓口を提供しています。

申請可能な手続きは、住民票、印鑑登録証明書、納税証明書、所得課税証明書及び固定資産評価証明書等の交付のほか、水道の閉栓の予約です。

申請はリッチメニューの「申請」ボタンをタップいただくと手続きを開始することができます。



←友だち追加はコチラから

問合せ 政策推進課 広報統計係 ☎21-2117

よいちの人口

令和5年9月30日現在

人口 17,289人 (-39)
男性 8,022人 (-25)
女性 9,267人 (-14)
世帯数 9,582世帯 (-20)

※カッコ()内の数字は前月比

令和2年国勢調査(確定値)

人口 18,000人 世帯数 8,283世帯

●異動の内訳●
転入 47人
転出 64人
出生 5人
死亡 27人

【税務課からのお知らせ】

～今月の税～		納期限
町道民税	4期	11月27日(月)
国民健康保険税	5期	

夜間納税相談窓口をご利用ください！

日時：11月 1日(水) 午後5時30分～7時
11月15日(水) 午後5時30分～7時

場所：税務課(役場1階窓口)

※事前予約制

お納め忘れはございませんか？

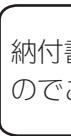
本町では11月下旬に、町税を納付されていない方に対し、一斉に催告書を送付します。

送付された方につきましては、内容をご確認のうえ、指定期限までに必ず完納するようお願いいたします。期限を経過し、滞納状態が継続した場合は、法律(地方税法等)に基づき滞納処分(預金、給与、不動産等の差押)となる場合があります。ぜひ今一度納め忘れがないか確認してください。

実際にあった例



催告書が届いたが、納付書を無くしてしまい、納めることが出来ません。



納付書を紛失した場合は再発行しますのでご連絡ください。



会社宛に役場から給与調査の文書が届いた。



催告書の指定期限を過ぎても、納付されない場合は財産調査し、差押を行う場合もあります。

納税にお困りの方へ

町税は納期限までに納付することになっていますが、病気や収入の減少等の事情がある場合には、分割による納付など、個々の実情に応じた納税相談を受けています。

納税にお困りの方は一人で悩まずに、すぐに税務課にご相談ください。



問合せ 税務課 納税係 ☎21-2116